

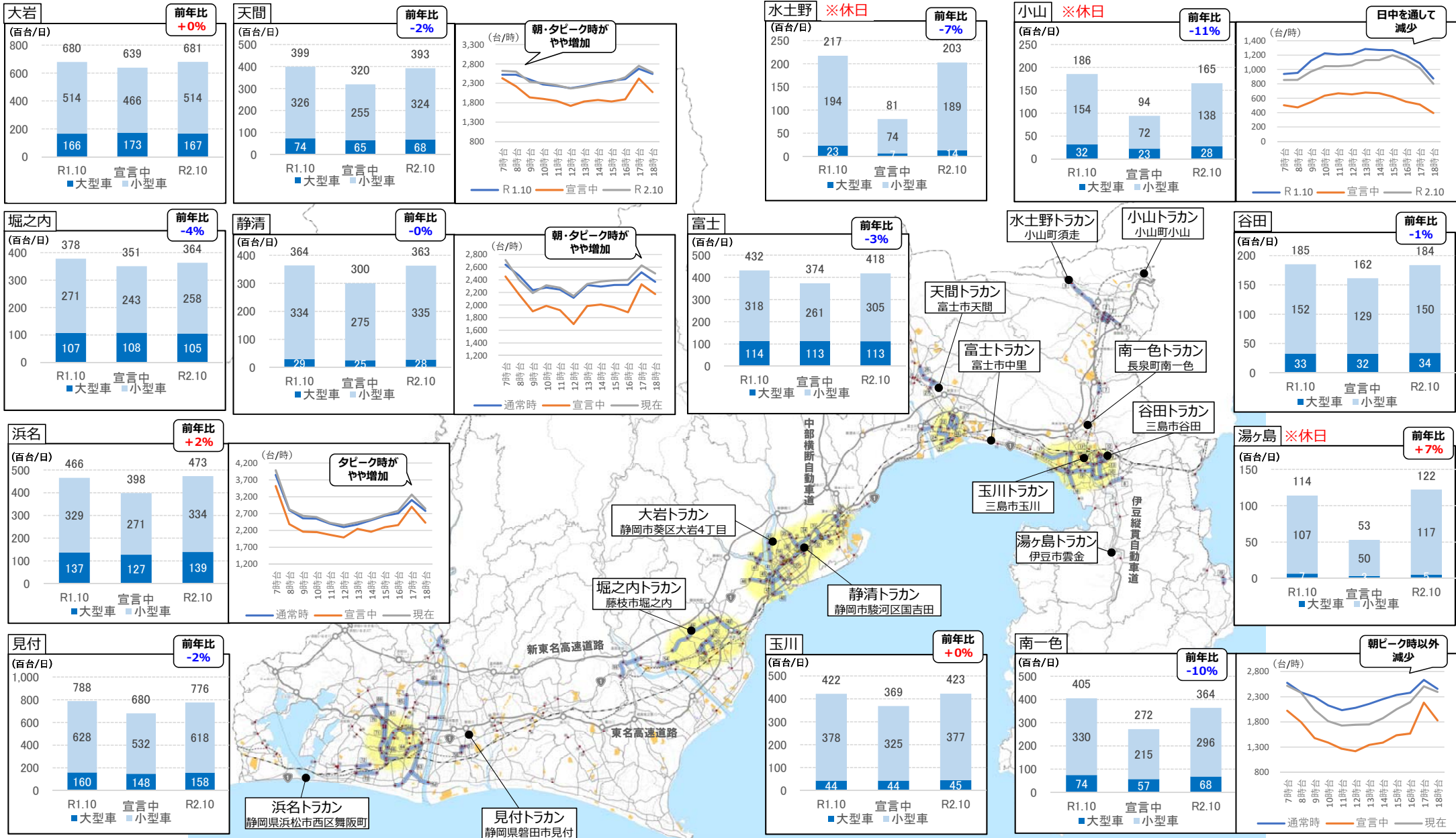
# コロナ禍の交通影響分析

---

# 1. コロナ禍における交通分析

## 1-1 県内の交通量の変化

- 緊急事態宣言中に減少していた交通量は10月時点で概ね昨年程度に回復しているが、箇所により回復状況が異なる。
- 日交通量が昨年と同程度の箇所でも、時間帯によって交通量が異なりピーク時間帯の交通量が増減している箇所も存在。
- 減少や変化の傾向が継続するか単年のみの事象かどうかが不明なため、今年度に新たに主要渋滞箇所の追加・削除は行わない。



# 1. コロナ禍における交通分析

## 1-2 社会情勢・地域経済の動向

- 静岡県においては、R2年4月16日～5月14日に緊急事態宣言が発出され、6月19日に県境を跨ぐ移動が解禁となった。
- 静岡県内の警戒レベルは7月末に県内・県外警戒のレベル4となり、9月上旬に県内注意・県外警戒のレベル3に下がったが、R3年1月にはレベル5となった。
- 緊急事態宣言期間においても、県内主要製造業企業で工場停止となった企業は限定的。

### ■ コロナを取り巻く社会情勢の変化 ※赤字：静岡県に関する動き

日付	主な動き
R2.2.25 (火)	大規模イベント自粛要請
R2.3.2 (月)	全国小中高休校要請
R2.3.25 (水)	東京都知事 外出自粛要請
R2.4.7 (火)	緊急事態宣言（7都府県）※東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡
R2.4.16 (木)	緊急事態宣言（全国）
R2.5.14 (木)	緊急事態宣言解除（39県）※北海道・東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・京都除く
R2.5.21 (木)	緊急事態宣言解除（2府1県）※大阪・京都・兵庫
R2.5.25 (月)	緊急事態宣言解除（全ての都道府県）
R2.6.1 (月)	県境移動解禁（東海3県）※愛知・岐阜・三重
R2.6.19 (金)	県境移動解禁（全国）
R2.7.22 (水)	GoToトラベルキャンペーン開始（東京都は10月～）
R2.11月末	大阪市、札幌市着のGoToトラベルキャンペーン一時停止
R2.12.14 (月)	GoToトラベルキャンペーン全国一斉一時停止
R3.1.7 (木)	緊急事態宣言（4都府県）※東京・神奈川・埼玉・千葉
R3.1.13 (水)	緊急事態宣言（7都府県）※大阪・兵庫・京都・愛知・岐阜・福岡、栃木

### ■ 静岡県内の警戒レベルの変化

日付	警戒レベル
R2.5.15 (金)～	警戒レベル3（県内注意、県外警戒）
R2.7.28 (火)～	警戒レベル4（県内警戒、県外警戒）
R2.9.11 (金)～	警戒レベル3（県内注意、県外警戒）
R2.11.6 (金)～	警戒レベル4（県内警戒、県外警戒）
R3.1.13 (水)～	警戒レベル5（特別警戒）

### ■ 静岡県内の6段階警戒レベルと行動制限

警戒レベル		県内移動行動制限		県境を跨ぐ移動行動制限
レベル	県内	県外		
6	都市封鎖級		外出禁止や休業要請等	禁止要請等
5	特別警戒		不要不急の外出自粛や営業時間短縮要請等	自粛要請等
4	警戒	警戒	施設での感染防止対策徹底 感染リスクの高い行為回避 必要に応じて訪問自粛などの行動制限	県内者の県外への移動及び県外者の県内の移動について対象地域に応じて行動制限・注意を要請
3	注意	警戒	新しい生活様式の徹底	
2	ほぼ日常	注意	新しい生活様式を心がける	
1	日常～ほぼ日常	日常～ほぼ日常	制限なし～3密をできる限り回避	
				制限なし～感染者多い地域との移動に注意

### ■ 静岡県内主要製造業企業の緊急事態宣言時の動き（各社発表）

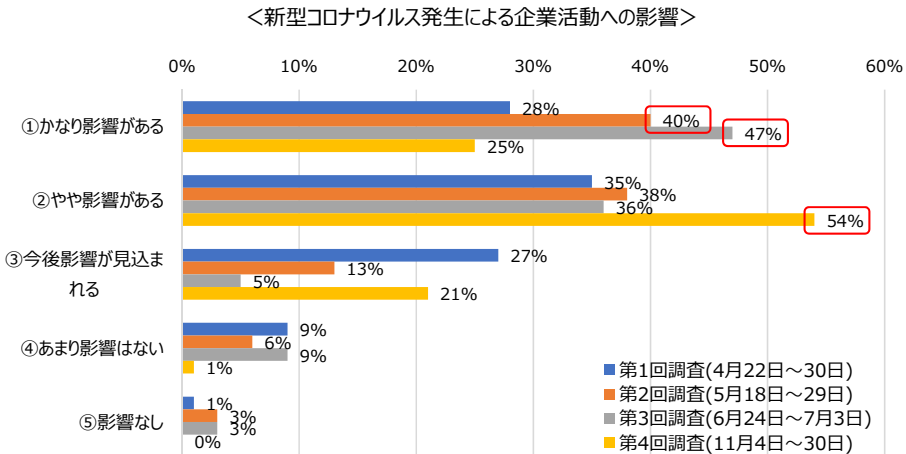
市	企業	分類	緊急事態宣言時の動き
静岡市	三菱電機株式会社	電気機器	関連する動きなし
静岡市	ホーチキ株式会社	電気機器	全国の拠点およびグループ会社で在宅勤務
静岡市	株式会社村上開明堂	輸送用機器	関連する動きなし
静岡市	グローリー株式会社	その他	在宅勤務、シフト勤務制度の活用の推奨
富士市	ジヤトコ株式会社	輸送用機器	関連する動きなし
牧之原市	株式会社伊藤園	食料品	関連する動きなし
牧之原市	矢崎部品株式会社	その他	関連する動きなし
浜松市	浜松ホトニクス株式会社	電気機器	関連する動きなし
浜松市	株式会社エフ・シー・シー	輸送用機器	関連する動きなし
浜松市	スズキ株式会社	輸送用機器	工場の一時操業停止
浜松市	本田技研工業株式会社	輸送用機器	関連する動きなし
浜松市	株式会社ヤタロー	食料品	関連する動きなし
浜松市	株式会社河合楽器製作所	その他	時差出勤等
浜松市	ヤマハ株式会社	その他	工場の一時操業停止
磐田市	N T N株式会社磐田製作所	一般機器	関連する動きなし
磐田市	ヤマハ発動機株式会社	輸送用機器	工場の一時操業停止
磐田市	株式会社いわきゅう	食料品	製品のお弁当等の献立変更
袋井市	ボークラ化成工業株式会社	化学製品	出張の自粛等
湖西市	浜名湖電装株式会社	輸送用機器	関連する動きなし
湖西市	富士機工株式会社	輸送用機器	関連する動きなし
湖西市	株式会社ユニバンス	輸送用機器	関連する動きなし
吉田町	日本ハムファクトリー株式会社	食料品	関連する動きなし
沼津市	東芝機械株式会社	一般機器	関連する動きなし
沼津市	株式会社明電舎沼津事業所	電気機器	在宅勤務、時差出勤等
沼津市	株式会社リコー沼津事業所	化学製品	時差出勤等
沼津市	米久株式会社	食料品	関連する動きなし
三島市	アルムメディカルサポート株式会社	精密機器	関連する動きなし

※静岡県会社要覧2015において、従業員数1000人以上の製造業企業

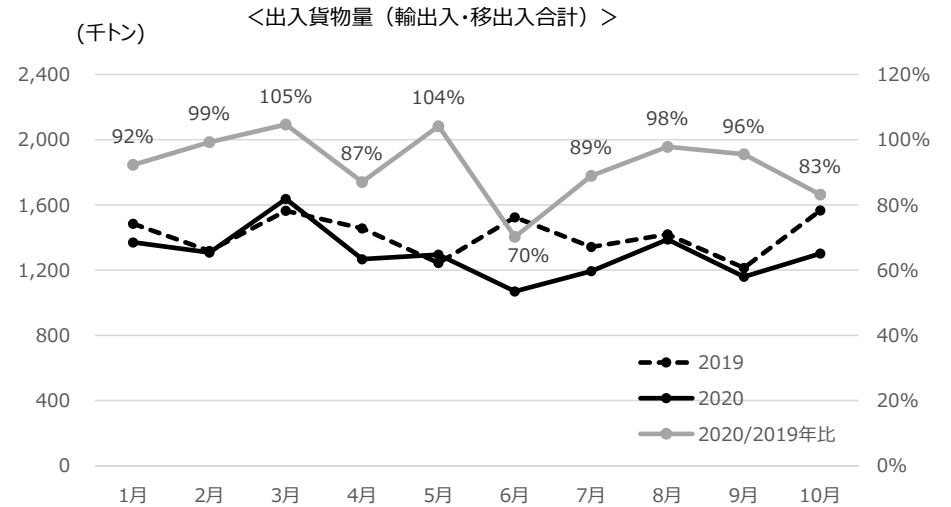
# 1. コロナ禍における交通分析

- 県内トラック事業者の企業活動へのコロナの影響は、5月・6月時点ではかなり影響がある事業者の割合が高かったが、11月には影響が減少傾向。
- トラック稼働状況は、5月実績では10%以上減少が半数を超えていたが、10月実績では7割程度が10%未満減少・増減なし。
- 清水港の出入貨物量は6月に大きく落ち込み、7～8月に回復したが、9月以降再び減少傾向にある。
- 輸出（自動車部品、産業機械等）、輸入（LNG等）、移出（自動車部品、完成自動車等）で6月の落ち込みが大きくなっている。

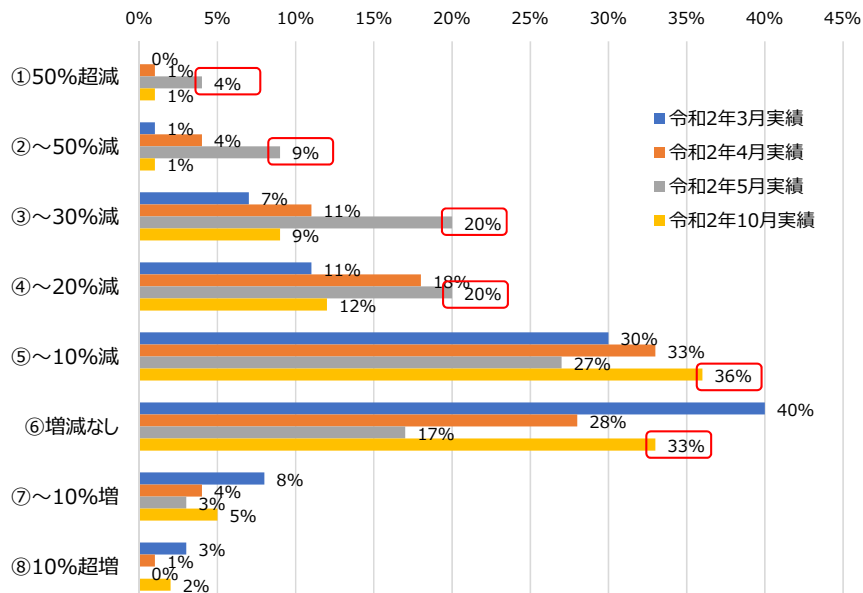
■ 県内トラック事業者の動向



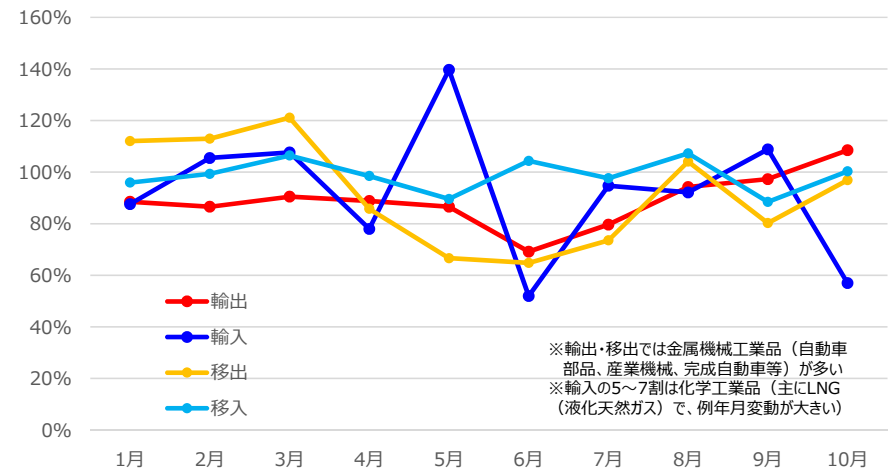
■ 清水港出入貨物量の動向



＜トラック稼働状況実績（前年同月比）＞



＜輸出入・移出入量の2020/2019年比＞



※輸出・移出では金属機械工業品（自動車部品、産業機械、完成自動車等）が多い  
 ※輸入の5～7割は化学工業品（主にLNG（液化天然ガス）で、例年変動が大きい）

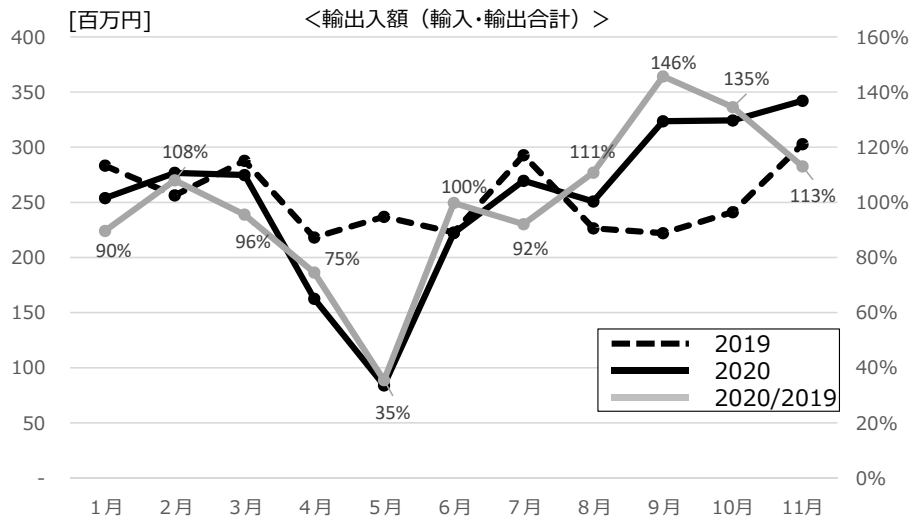
出典：静岡県トラック協会新型コロナウイルス感染症による影響調査（会員事業者約1,400社へのアンケート）

出典：清水港統計情報

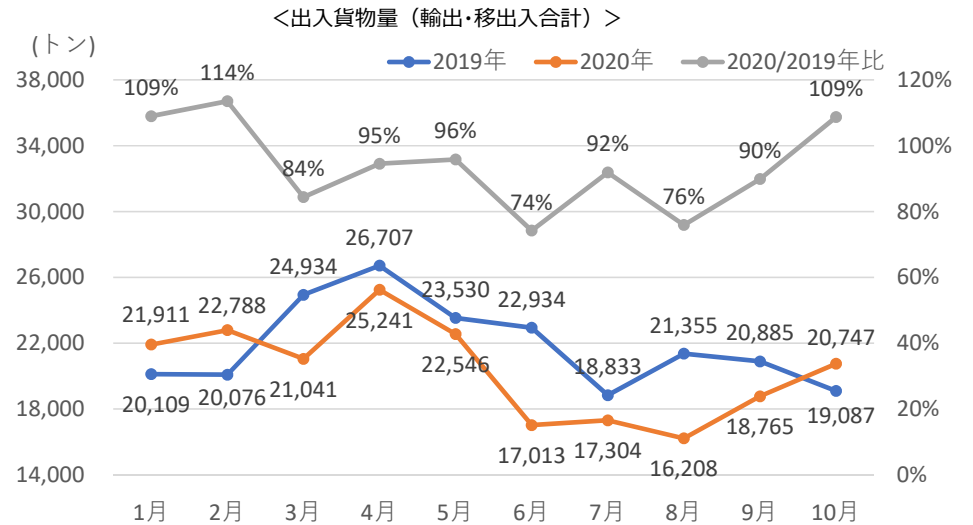
# 1. コロナ禍における交通分析

- 御前崎港の輸出入額は4月、5月に大きく落ち込み、6以降はおおむね回復し、その後は前年を上回る状況が続いている。輸入は額が少なく前年差異も大きい。
- 輸出額は4月から5月にかけて大きく落ち込んでおり、緊急事態宣言中前後の期間に周辺の製造業の工場操業の停止などが影響しているものと想定される。
- 沼津港の出入貨物量は6,8月に大きく落ち込み、9月以降は回復傾向にある。
- 移入量が占める割合が大きく、輸出、移出で9月の落ち込みが大きくなっているものの、移入量が増加しているため合計量は回復傾向。

■ 御前崎港輸出入額の動向

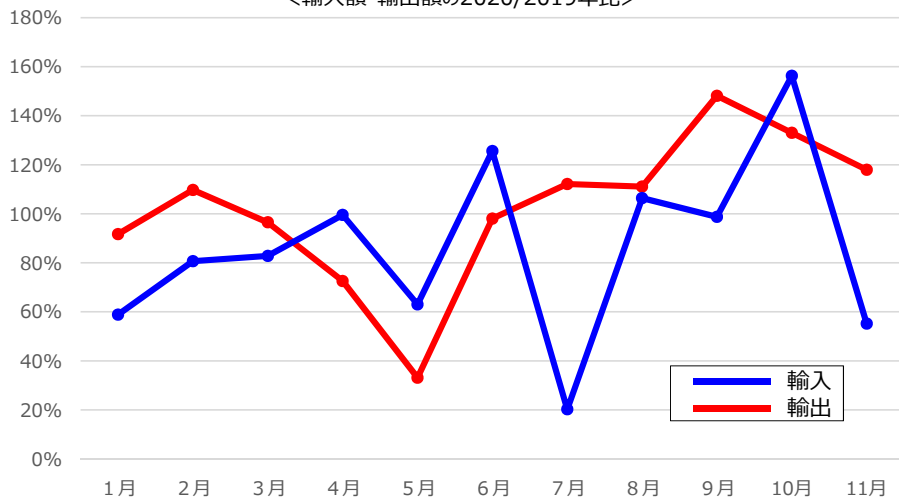


■ 沼津港出入貨物量の動向

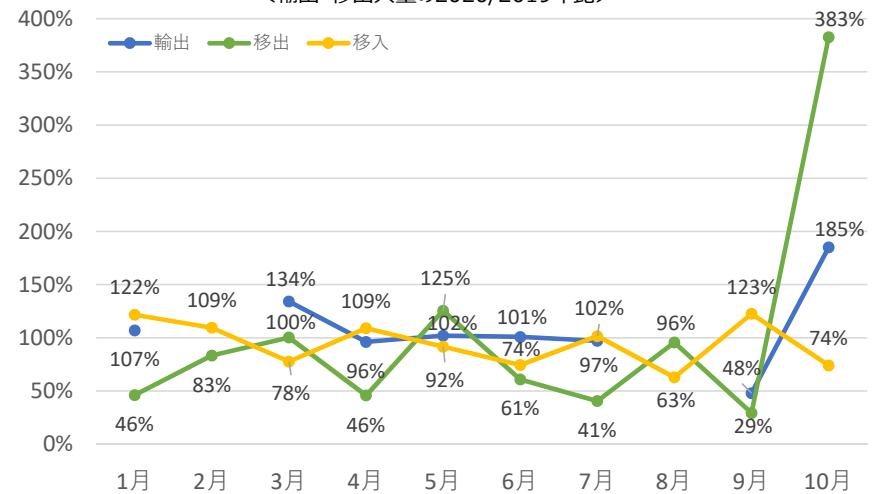


※輸入量について、実績値が無いため分析外とした

<輸入額・輸出額の2020/2019年比>



<輸出・移出量の2020/2019年比>



※輸入量について、実績値が無いため、分析外とした  
 ※2019年2月と8月は輸出货量が0のため、前年度比の算出不可

出典：名古屋税関 管内貿易概況 R2.11月 速報  
 ※輸出 R2.11月 / 輸入 R2.10月11月分は速報値

出典：港湾調査（2019年・2020年）

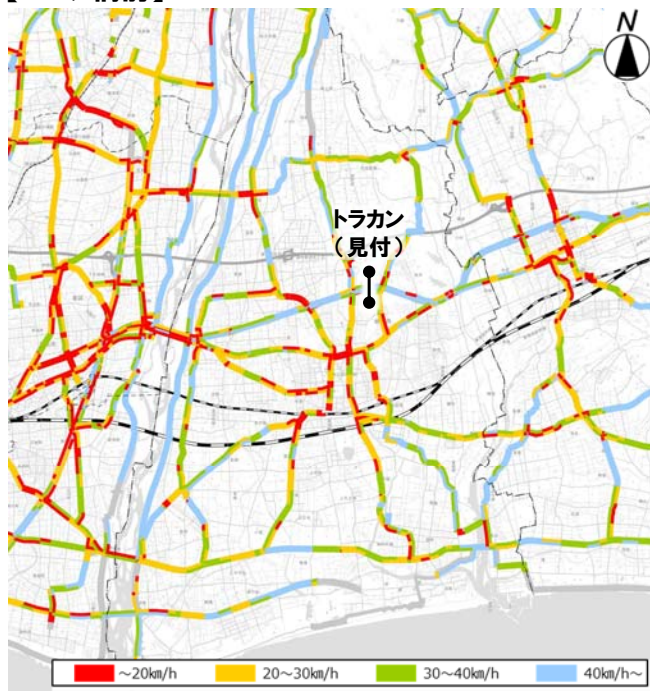
## 2. コロナ禍における交通分析を踏まえたTDM施策の検討

- 静岡県磐田市中心部では、コロナ禍中（緊急事態宣言発令中）において旅行速度が向上。
- コロナ禍中では、磐田市内の主要企業において、テレワークや時差出勤などを実施されたこともあり、国道1号の交通量が1～2割減少。
- 交通量の減少により旅行速度の向上が見込まれることから、TDM施策を検討。（詳細は次項）

### <コロナ禍の交通状況>

#### ■対象エリア周辺の旅行速度（7時台）

【コロナ禍前】



出典：ETC2.0プローブデータ 2019.11月平日7時台

【コロナ禍中(緊急事態宣言発令中)】



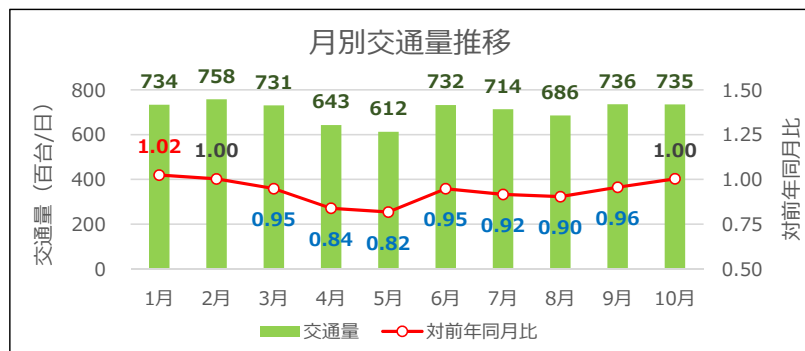
出典：ETC2.0プローブデータ 2020.4.16~2020.5.14平日7時台

【コロナ禍後(緊急事態宣言解除後)】



出典：ETC2.0プローブデータ 2020.10 平日7時台

#### ■周辺道路の交通量推移（国道1号 見付）



#### ■磐田市内の主な企業におけるコロナ禍中の対応例

企業名称	コロナ禍中の対応
ヤマハ発動機(株)	在宅勤務、時差出勤 など
NTN(株)	テレワーク、フレックス勤務 など

出典：各社ホームページ、新聞記事等より

## 2. コロナ禍における交通分析を踏まえたTDM施策の検討

- 磐田市内の主要渋滞箇所がある（県）磐田袋井線では、朝夕の通勤時間帯に渋滞が発生。
- ヤマハ発動機本社や関連工場などが多く立地する地域に、JR東海道本線の新駅「御厨駅」が開業（2020年3月）。
- 主要渋滞箇所の渋滞緩和を目的に、御厨駅周辺の企業等に「時間分散（時差出勤）」「交通手段変更」のTDMを令和3年度に実施予定。

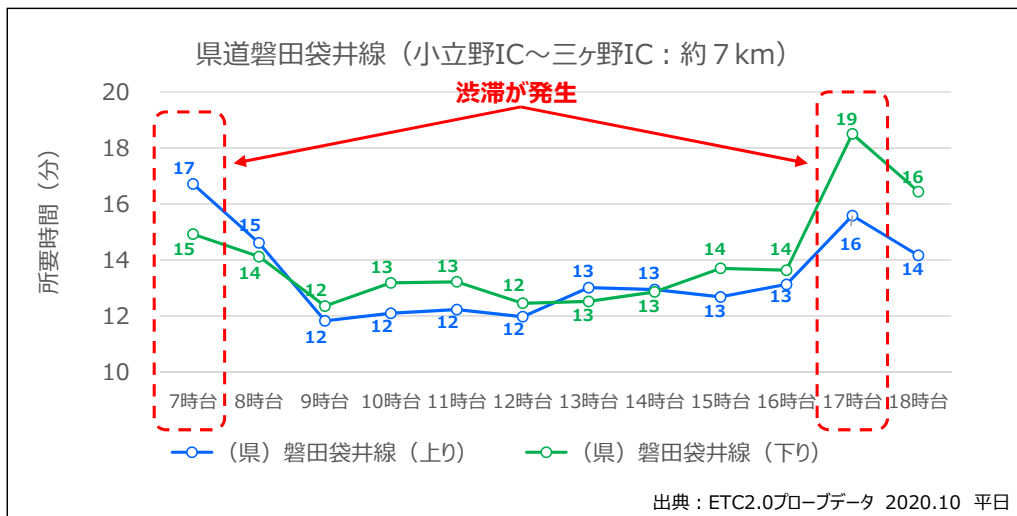
### ■ 対象箇所

路線名称（主道路）	対象主要渋滞箇所	TDM施策
（県） 磐田袋井線	新通り交差点 加茂川交差点 池田入口交差点	① 時間分散 （時差出勤）
（主） 磐田停車場線	商工会議所前	② 交通手段変更 （車⇒電車）

### <選定理由>

- ・ 対象となる主要渋滞箇所は、朝・夕ピーク時に速度低下（渋滞）が発生。
- ・ 令和2年3月14日にJR東海道本線の新駅「御厨駅」が開業。
- ・ コロナ禍中に周辺の交通量が減少し、旅行速度が向上。
- ・ 周辺企業に「時差出勤」及び車通勤から電車通勤への「交通手段変更」により、朝ピーク時の交通量を減少させ、渋滞緩和を図る。  
（※交通手段変更はコロナ禍終息後を想定）

### ■ 周辺道路の交通状況



### ■ 位置図



### ■ 渋滞状況（平日朝7時台）

